

地域づくり・人づくり・関係づくりをコンセプトに、生涯学習・社会教育に関する様々な情報をお届けします。(裏面もご覧下さい。)

西郷村教育基本理念「自立と共生」

令和7年8月4日(月)

No. 27

発行責任者
教育長 秋山充司

文責
館長 渡邊康一



中央公民館だより

「住民による主体的な活動の場」「みんなが気軽に集える場」

ファンタジーマジックショー2025 in 西郷村

日本奇術協会による全国キャラバンの一環として、3年ぶりに西郷村で開催されました。当日は、約300名が来場し、プロのマジシャンの演技を間近で見ることができました。鳩が飛び出したり、人が入れ替わったり、覆面マジシャンが登場したりと、多種多様なマジックに魅了されました。また、今回は日本でも数少ないの伝統奇術(和妻)でもある「水芸」が登場し、物語性を持たせた演出や豪華絢爛な装置・衣装で、日本の風情を十分に感じることができました。マジックショーの途中では、小学生がステージに上がる場面もあり、終始和やかな雰囲気ファンタジーの世界を堪能することができました。



ふるさと西郷講座(7/20)

「歩いて文化財めぐり 小田倉小学校創立150周年記念 山下・上新田地区の史跡を歩こう」

西郷村のシンボルスポーツであるウォーキングをしながら、村内の文化財や名所にふれあって学ぶ、ふるさと西郷講座は今回で第4回目となります。今回は小田倉小学校創立150周年の節目ということで、旧校舎があった山下地区と、上新田地区をあわせて回りました。17名の参加者の皆さんは、両地区内の史跡、名所に立寄り、ガイドの説明を聞きながら、約4kmのコースを歩いて楽しみました。梅雨明けした青空のもと、小田倉小学校開校の変遷、コース中に点在する石碑、神社などの歴史解説に耳を傾け、熱心に見学する参加者が多く見られました。次回は、米地区周辺で8月17日(日)に開催予定です。



人生楽園クラブ(7/22)

今年度も、趣味の講座(カラオケ・編み物・アカペラ・健康麻雀・茶道・健康体操)が始まっています。午前と午後の部に、たくさんの方が参加され、講師の先生のご指導のもと、楽しく生き生きと活動しています。このうち、アカペラでは「さくらんぼ」のお二人の演奏で、懐かしい歌をみんなで楽しく歌っていました。また、健康体操では、レクリエーション協会の方のご指導で、楽しく体を動かしていました。



地域学校協働活動本部事業(R7)

→ 地域と学校との連携・協働

「放課後子ども教室」・・・夏休みレクリエーション (7/19)

4教室(熊倉・小田倉・米・羽太)の子ども達が村民体育館に集まって、夏休みの合同イベントを開催しました。スタッフが企画運営し、4教室の子ども達が交流し、「ポッチャ」「キャタピラギャラリー」で楽しくゲームを行っていました。51名の参加者(児童・スタッフ)はみんな笑顔で、夏休みの楽しい一時を過ごしました。

なお、ポッチャの指導は、生涯学習課の廣川潤主事と天倉采雅主事(ポッチャ指導アドバイザー)が担当しました。



「学習支援(夏休み学習教室)」(7/22~25)

夏休みに村内の小学生を対象に文化センターで行いました。午前と午後の部の4日間行い、のべ188名の児童(指導者は各回3名ずつ)が参加しました。児童は、学習支援の先生方のアドバイスを受け、意欲的に学習に取り組んでいました。

初日の午前中は、3名の指導者に加え、地元学習塾の4名の先生が、ボランティアで指導してくださいました。



「学校支援事業」(7/8)上羽太天道念仏踊り

羽太小学校では、昨年度から天道念仏踊りを村文化祭の芸能発表会で披露しています。今年も練習に先立ち出前講座「ふるさと西郷講座」では、生涯学習課の塩谷慎介課長補佐(学芸員)が、踊りの由来や歴史について5・6年生(14名)に講話をしました。地域の伝統芸能の継承は、どこの地域でも課題となっていますが、羽太小学校では、地域・行政と連携しながら、地域の伝統芸能を後世まで伝えようと取り組んでいます。



公民館事業アラカルト

わくわく探検隊(7/5)・・・三菱社有林・三菱山荘での活動

村内の小学4年生対象の事業で、第2回は地域貢献の一環として、役場前の交差点の花壇にマリーゴールドの花を植えました。その後三菱社有林に移動して、自然観察、昼食後は森林学習と紙漉き体験・だるまの絵付け体験を行いました。子ども達は、様々な体験と多くの方との出会いにより楽しい体験活動ができました。事前準備や当日の指導で大変お世話になった「エコシステムアカデミー」の関係者の皆様には厚く御礼申し上げます。



地区集会施設出前講座(地区集会施設の活用促進)

これは、地域住民の身近な公共施設である地区公民館やコミュニティセンターなどの地区集会施設等を、生涯学習の場として活用を促進し、地域における生涯学習の一層の充実を図ることを目的として行っています。今年度も、村内の地区集会所の活用を促進していきますので、出前講座(講師紹介等)を希望する行政区は、中央公民館までお問い合わせください。



< 7/9 羽太GT: ポッチャ >



< 7/17 熊倉: ポーセラーツ >

ロビー展「西郷村仰歩句会」

7月のロビー展は、文化協会加盟団体「西郷村仰歩句会」の皆様による展示がありました。文化センターを訪れた方からは、「情景が思い浮かぶすばらしい作品」「600号発行おめでとうございます」などの感想が寄せられました。なお、仰歩句会は、『仰歩集』発行600号記念として、「合同句集 仰歩集」を発行しています。

